

会 報 《第 483号》



次代を築くヒューマン・ネットワーク
一般社団法人兵庫県建築会

令和8年6月1日

目 次

- I 令和8年度定時総会並びに会員交流会 . . . 2～8 頁
- (1) 定時総会の概要
- (2) 会員交流会の概要
- (3) 祝電 兵庫県知事、神戸市長
- (4) 令和8年度役員等一覧表
- II 会員寄稿 . . . 9～10 頁
- 「ひょうご EXPO グランドフィナーレ」(大阪・関西万博活性化協議会)
 (一社) 兵庫県建築会 専務理事 足達和則 氏
- III 兵庫県功労者表彰 . . . 11 頁
- IV お知らせ 行事予定、編集後記 . . . 11 頁



I 令和8年度 定時総会並びに会員交流会 (1) 定時総会の概要

日時 令和8年5月14日(木) 17時00分～17時45分
会場 神戸三宮東急REIホテル

令和8年度定時総会が会員47名の出席により開催されました。

その概要を次のとおり報告します。

1 開会 定足数の確認

正会員数	54名(定足数27名)
総会出席者	47名
	議決権を有する者35名
委任状提出者	14名
議決権	49名



(総会風景)

2 開会あいさつ 会長 山本 康一郎

本日はお忙しい中、当会定時総会にご出席いただきありがとうございます。

本日の議事等につきまして、皆さまのご協力を得ながら、進めてまいりたいと思いますので、ご協力の程お願いします。



3 議事事項

◎ 定時総会においては、令和8年度事業計画等3件の報告事項について、また令和7年度決算(案)及び令和8年度役員選任(案)の2件の議案事項について、説明を行いました。

令和7年度決算につきましては、山田監事から監査報告を行っていただきました。

そして、3件の報告事項についての了承、2件の議案事項について議決をいただきました。



(監査報告)

【議事事項】

報告事項1	令和7年度事業報告について
報告事項2	令和8年度事業計画について
報告事項3	令和8年度収支予算について
第1号議案	令和7年度決算(案)について
第2号議案	令和8年度役員を選任(案) について

I 令和8年度 定時総会並びに会員交流会 (2) 会員交流会の概要

日 時 令和8年5月14日(木) 18時00分～19時30分
会 場 神戸三宮東急 REI ホテル

【会長挨拶】



本日は、ゴールデンウィークから日常へと戻り、皆様大変お忙しい時期かと存じます。そのような中、一般社団法人兵庫県建築会の令和8年度定時総会に引き続き、この会員交流会に多くの皆様にご出席いただき、誠にありがとうございます。

また、本日はご多忙の中、ご来賓として守本兵庫県副知事様、松浦まちづくり部長様をはじめとする県幹部職員の皆様、また神戸市からは光平建築住宅局副局長様をお招きしております。さらに、日頃より多大なるご支援をいただいております友好団体の皆様にも多数ご臨席賜りました。厚く御礼申し上げます。今宵は、当会らしく兵庫の建築界代表する皆さまが一堂に会しました。有意義なひとときをお過ごしいただければ幸いです。

さて、先ほど開催いたしました定時総会では、議案事項を慎重に審議いただき、すべてご承認をいただきました。心より感謝を申し上げます。その中で役員改選が行われ、引き続き、私が会長の大役を担うこととなりました。令和2年度の就任以来、はや6年が経過いたしました。私自身、いささか新鮮味に欠けるのではないかと思うところですが改めて「初心忘るべからず」という言葉を胸に刻んでおります。会員の皆様からの信頼に応えるべく、理事の皆様と力を合わせ、兵庫の建築文化発展に微力ながら尽くしてまいりたい所存です。引き続きのご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

昨年度は震災から30年という節目の年。私た

ちは改めて「安全・安心な街づくり」を問い直す月例会を開催いたしました。また、神戸市立博物館や兵庫県立横尾忠則現代美術館での移動月例会は、名建築とそれぞれの美術との融合に文化的な価値を再確認いたしました。

そして、海外視察研修をはじめ数々の視察研修事業では、最先端の建築を見学させていただきました。

さて、これから始まる2年間、当会には大きなタスクがございます。来たる令和9年3月15日、兵庫県建築会は誕生から満80年という大きな節目を迎えます。そこで、令和9年度を「創立80周年記念年度」と位置づけ、来年の総会日には記念式典および懇親会の開催を計画しております。また、記念事業として、「記念講演会」や「記念誌の発行」、さらには特別な「記念視察会」など、建築会らしい企画を練ってまいります。

この80周年を、会員の皆様が当会に所属する誇りを再確認し、次世代へバトンを繋ぐ機会にしたいと考えております。ぜひ、お知恵をお貸しいただき、積極的なご協力をお願い申し上げます。

最後に、現在私たちが直面している状況は、世界情勢に伴う原油・原材料の供給不安、それに伴う資機材の価格高騰や納期遅延は、私たちの実務に影を落としております。こうした予測困難な時代に、当会の「強み」はどこにあるのでしょうか。それは、官民の発注者、設計を担う事務所、現場を形にする施工者、そして資材を支えるメーカーや公益機関。これら建築に関わるすべてのプレイヤーが「会員」として一つのテーブルを囲んでいくことです。今こそ、このネットワークを最大限に活かし密度の高い情報共有を行うことがプロジェクトを完遂させ、ひいては県民の信頼につながるかと確信しております。

結びに、会員企業の皆様の益々のご繁栄と、本日もご集まりいただいた皆様のご健勝、ご多幸を心より祈念いたしまして、私の就任および開会の挨拶とさせていただきます。

【来賓挨拶】
(兵庫県 守本副知事)



皆様こんばんは。このたび副知事を拝命いたしました兵庫県の守本真一でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。本日は、兵庫県建築会の令和8年度の定時総会並びに会員交流会が、多くの皆様のご参加のもとで盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。また、山本会長はじめ、兵庫県建築会の皆様におかれましては、日頃より本県のまちづくり、建築行政の推進に格別のご理解とご協力を賜っておりますことをこの場をお借りして御礼を申し上げます。本当にいつもありがとうございます。

さて、先ほど山本会長も触れられましたが、中東情勢も混迷が続いております。エネルギーや物流など様々な影響が懸念される中でありますが、県におきましても先日全庁的な連絡会議を開催し、情報共有や今後の対応の方向性の検討を行いました。県内の事業者からは、原油価格高騰に伴う様々なコストの増加、また住宅業界からも建材や、また溶剤系のものといった一部の資材の供給懸念や調達が困難になるなど、先行を不安視される声を伺っております。県としましても事態の長期化を見据え、事業者の事業継続性を高めるための支援について何らかの対応をとれないか、対応を検討しているところでございます。

また、新年度が始まってから、長野県北部、三陸沖、連休中には奈良県でも地震がありました。地震が相次いでおります。災害はいつ、どこで起こるかわからないからこそ、日常の備えもこれまで以上に重要になってまいります。県では、本年3月に改定した「兵庫県耐震改修促進計画」に基

づき、市町と連携しながら更なる耐震化施策の推進に取り組んでまいります。また、今年度は「住生活基本計画」及び「県営住宅整備・管理計画」の改訂を行うこととしております。子育て世帯に対する民間賃貸住宅支援については、全県的な展開に向けた検討を進めますとともに、県営住宅につきましても、入居戸数を維持しつつ、さらなる集約化や建替えを推進してまいります。そして、県立学校につきましても、体育館や食堂への空調整備を行うなど、教育環境の整備を進めてまいります。

兵庫県建築会の皆様におかれましても、県民の安全・安心を守るため、引き続きその専門的知見と豊富なご経験をもって取組を牽引していただきますようお願い申し上げます。

あと私の前の仕事でありました農林水産部時代には、本日も越しいただいております兵庫県建築士会様、そして兵庫県建築士事務所協会様と建築物木材利用促進協定を結ばせていただきました。改めてこの場をお借りしまして感謝を申し上げます。今後も連携して、人材育成や建築物への県産木材の利用促進を進めさせていただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、兵庫県建築会の今後益々のご発展と、本日までご出席の皆様のご健勝、そして益々のご活躍を心から祈念申し上げます。お祝いのご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



(会場風景)

(神戸市 光平副局長)



皆さんこんばんは。神戸市の光平でございます。本日は、兵庫県建築会令和8年度定時総会並びに会員交流会の開催、誠にありがとうございます。また、平素は神戸市政並びに建築住宅行政の推進にご理解とご協力を賜り本当にありがとうございます。

1月の新春会員交流会の場で、神戸市建築住宅行政の最近の取組といたしまして、「2030年までの5年間で5,000戸以上のお手ごろな住宅供給を促進すること」「分譲マンションの管理状況について、今年7月から届け出を義務化すること」「民法の財産管理制度を活用した空き家対策」などについてお話させていただきましたが、本日は令和8年度予算で拡充した取組について、幾つかご紹介させていただきます。

まず1点目が住宅の耐震化の促進でございます。これまで1981年以前の旧耐震基準の建築物について耐震化の支援を行ってきたところでございますが、熊本地震、能登半島地震の被災状況を受けた国の動きも踏まえ、今年度より2000年5月以前に建築された、いわゆる2000年基準を満たさない木造住宅につきましても耐震化の補助対象とするとともに、戸建て住宅の耐震改修工事につきましては、補助上限額を100万円から115万円に拡充して、安心・安全な住まい、それから災害に強いまちづくりを進めてまいります。

取組の2点目が空き家対策でございます。活用見込みのない老朽空き家につきましては、神戸市は全国的に見ても結構な予算を確保して、年間800戸程度の解体補助を行っているところ

でございますが、今年度、対象をこれまでの旧耐震基準の住宅から1986年以前の住宅まで5年分拡大して補助をしていくことで、老朽家屋については早めの解体を促して周辺への悪影響を及ぼすことを未然に防いでいきたいということでございます。

取組の3点目は、若年夫婦、子育て世帯の住み替え支援でございます。これまでも若年世帯、子育て世帯が親世帯と同居、同居する場合には最大20万円、それからエレベーターのない団地・集合住宅に住み替える場合には最大35万円の補助をしてきてございますけれども、今年度からエレベーターのない団地への住み替えにつきましては、賃貸だけでなく分譲も対象にしていくということで、オールドタウンの課題にも対応していきたいということでございます。

最後、取組の4点目が、公共施設の整備についてです。現在、神戸市の工事でいいますと、新北区文化センターであるとか王子動物園、これ順番にやっているのですが、現在サバンナゾーンなど、こういった新築工事、それから小・中学校の大規模改修工事などを進めているところでございます。先ほど会長からも副知事からも話ございましたが、イラン情勢を受けまして資材の高騰であるとか、それから調達自体が難しいという状況が出始めている状況でございます。こうした中でもできるだけ円滑に公共施設整備については進めていければと思っております。我々としてもできる限りの工夫なり調整ということは行ってまいります。その上で、個々の工事につきましては皆さんと情報共有しながら、できる限りのご協力いただきたいと思いますので、その点はよろしく願いいたします。

最後になりましたけれども、兵庫県建築会の益々のご発展と、それから会員の皆様のご健勝を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。本日は本当におめでとうでございます。

【乾杯（岡副会長）】

皆様、こんばんは。お疲れさまです。まず、本日のご盛会、誠にありがとうございます。それから、ご来賓の皆様におかれましては多大なる感謝をいたすところでございます。先ほど山本会長の話にもありましたように、今、中東情勢が不透明な状況にあるということで、資材の入手など、あるいは高騰という非常に不透明な状況でございます。しかしながら、当会のまさしく情報共有、それから会員間の知見でもってこの難局を乗り切っていくということで、当会のまさしく真価が問われる正念場のような1年であるというふうに思っております。ということで会員皆様の繁栄、それから地域経済、兵庫経済への発展の一助となることを祈念いたしまして乾杯とさせていただきます。

皆様、お手元のグラスをお持ちいただきまして、声高らかにご唱和いただきたいと思います。それでは、今後の建築会の発展を祈念いたしまして、乾杯！



(岡副会長)



(会場風景)

【中締（湖亀副会長）】

副会長を襲名いたしました黒田建築設計事務所の湖亀と申します。今後、どうぞよろしくお願いいたします。

中東情勢のことについてはもう少々話をさせていただきましたので、堅い話はなしにします。暑くなってきましたね。それから昨日は雹も降ったりしてすごく天候が不順な状態で、ますます天候が熱帯雨林化していると思います。先日も、某現場のほうですごくセキュリティの厳しい現場だったので、その職人さんが水も持って入れないようなというような制限がかけられていた現場がありました。まだ5月だからということもあったのかもしれませんが、その職人さんが倒れられたというようなことを聞きまして、セキュリティ上、持ち物を持っていけないという現場もあるのかもしれないですけども、ここにおられる皆さんはそういう熱中症のことについてはもう重々わかっておられる方ばかりだとは思いますが、お客さんの中にはそういうことに気が回らない、それに対して強く言えないというような状況もあるかもしれません。しかし、人命第一だと思いますのでそういったところについては十分ご注意くださいと思います。

ということで、皆様のほうもご健勝、それからますますのご発展を願ひまして一本締めとさせていただきます。皆様、ご発声よろしくお願いします。（一本締め）

ありがとうございました。



(湖亀副会長)

祝

電

兵庫県知事 齋藤元彦様、神戸市長 久元喜造様からご祝電をいただきました。

一般社団法人兵庫県建築会 令和8年度定時総会の開催をお慶び申し上げます

平素より、本県まちづくり・建築行政の推進に、格別なるご理解、ご協力を賜っておりますこと、厚く御礼申し上げます

阪神・淡路大震災を経験した我々は、創造的復興の理念のもと、より良い社会の実現に向け歩みを重ねてまいりました。

誰もが安全で安心して暮らすことのできる社会を築くことは、今もなお大切な役割であると考えております

今後とも、誰ひとりとして取り残されることのない社会の構築に向け、皆様と連携を深めてまいりたいと存じます

貴会のますますのご発展と、本総会のご盛会を心より祈念申し上げます



兵庫県知事

齋藤元彦

一般社団法人兵庫県建築会 令和8年度定時総会のご開催をお慶び申し上げます

平素は神戸市政に対し、ご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます

これまでの貴会の取り組みに深く敬意を表しますとともに、今後ますますのご発展と会員皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます



神戸市長

久元喜造

令和8年度定時総会におきまして新役員体制が承認されました。
つきましては、この新しい陣容をもちまして、会の進展に最善の努力をしてまいる所存です。
なにとぞ倍旧のご支援ご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年6月吉日

一般社団法人 兵庫県建築会 会長 山本 康一郎

令和8年度役員等一覧表
(事業推進員会は会長以下の役員をもって構成する)

(敬称略)

区分	令和8年度役員	
名誉顧問	瀬戸本 淳	前会長
顧問	松浦 純	兵庫県まちづくり部 部長
	増田 匡	神戸市建築住宅局 局長
	柴田 和弘	(公財)兵庫県住宅建築総合センター 理事長
	三木 健義	(一社)兵庫県建設業協会 会長
	正木 恵子	(公社)兵庫県建築士会 会長
	渥美 充広	(一社)兵庫県建築士事務所協会 会長
	谷口 賢行	(公財)兵庫県芸術文化協会 理事長
	棚田 肇	元副会長
	石田 邦夫	元副会長
会長	山本康一郎	(株)山本設計 代表取締役社長
副会長	岡 澄彦	(株)岡工務店 代表取締役
	糟谷 浩行	兵庫県住宅供給公社 理事長
	湖亀 一登	(株)黒田建築設計事務所 代表取締役
専務理事	足達 和則	(一社)兵庫県建築会 専務理事
理事	前川真一郎	前川建設(株) 専務取締役
	富澤 幸生	(株)明和工務店 代表取締役社長
	北浪 孝一	丸正建設(株) 代表取締役社長
	矢間 照人	(株)新井組 参与
	安田 宏	双和化学産業(株) 代表取締役
	出野上 聡	TC 神鋼不動産(株) 専任顧問
	宮崎 健一	宮崎建設(株) 代表取締役社長
監事	河本 要	(一社)兵庫県建設業協会 参与
	池内 修	(株)池内工務店 代表取締役
幹事	木下 勝功	(一社)兵庫県産業資源循環協会 専務理事
	瀬尾 武夫	(株)宮本設計 代表取締役
	合田 和弘	東洋電気工事(株) 代表取締役副社長
	谷口 正樹	(株)家根源 代表取締役会長
	吉川 壽一	(株)吉川組 代表取締役社長
	坂井 豊	(株)柄谷工務店 常任顧問
	佐伯 元彦	久保田セメント(株) 代表取締役社長
	杉田 健一	(株)森長組専務取締役

II 会員寄稿

「ひょうご EXPO グランドフィナーレ」(第5回大阪・関西万博活性化協議会)

(一社)兵庫県建築会 専務理事 足達和則 氏

山本会長の代理で、標記会議(於ポートピアホテル)に出席したので報告します。アフター万博として兵庫県の更なる発展につなげるため、これまでの万博に向けた機運醸成や県内の取組についての振り返りやフィールドパビリオンをはじめ各主体の成果や今後の可能性等の事例を共有するため開催されました。

1 開会(斎藤元彦兵庫県知事挨拶)



地域の魅力を発信、共有しワンチームとなって万博の機運を高めることができました。万博に向けて準備してきたこの枠組みを皆様とともにこれから繋げていくことが大事です。

2 講演(大阪・関西万博を契機とした兵庫の取組検証と今後の展開)

(発表者:三宅隆之兵庫県企画部万博推進局長)



フィールドパビリオンの4年間の取組(認定数・誘客・地域活動・連携交流・ネットワーク化)と万博会場等3拠点での取組(兵庫県ゾーン・EXPO TERMINAL・ひょうご楽市楽座)の検証結果を踏まえた今後の展開が発表されました。

3 アワード受賞者、ひょうご EXPOweek チョイスフィールドパビリオンの発表(アワード受賞者紹介)

・神戸北野ホテル 山口 浩 氏



2025 「料理マスターズ」(農林水産省) ゴールド賞受賞

・Smil∞Ribbon 竹谷 富士子氏



第9回ジャパン・ツーリズム・アワード 審査員特別賞受賞

・多肉BASE 武村 力一 氏



2025 ガーデンコンパ・ひょうご・ガーデン部門 最優秀賞受賞

ひょうご EXPOweek チョイスフィールドパビリオンの発表)

- ・発表者：JJ エリアセンター但馬
梅澤 大助 氏



コウノトリ育む農法の学習とお米の収穫体験について発表されました。

4 万博を契機としたフィールドパビリオンの取組と今後の展開

(1) 県境を越えた連携の可能性について

- ・発表者：エイチ・アイ・エス
木村 一平 氏



鳥取県を舞台にインバウンド向けツアーを展開されたことを発表されました。

(2) 日本酒ツーリズムについて

- ・発表者：阪神電気鉄道 倉石 賢也 氏
西宮市 中村 秀也 氏
Kampai Sake Tours
小田中 慶太 氏



灘五郷を中心とした日本酒ツーリズムについて発表されました。

(3) 淡路地域の今後の展開について

- ・発表者：北淡震災記念公園
(フィールドパビリオン淡路ネットワーク代表)
池本 啓二 氏



島内のプレーヤーをネットワークし、持続可能な事業を実施していきたいと発表されました。

5 閉会

- 橋爪 紳也 (大阪公立大学教授)



《登壇者等が全員揃ってフィナーレ》



(参 考:ひょうご EXPO グランドフィナーレ)

- 日 時：令和 8 年 3 月 1 9 日 (木)
- 場 所：神戸ポートピアホテル本館

III 兵庫県功労者表彰

この度、当会理事の前川真一郎氏（前川建設株式会社 専務取締役）及び当会会員の高谷俊則氏（三神工業株式会社 代表取締役）が県建築行政への貢献が認められ、兵庫県功労者表彰を受賞されました。誠にありがとうございます。

IV 行事予定

1 月例会

日時：令和8年6月5日（金）
12：00～14：00
場所：神戸三宮東急レイホテル
演題：「原子力発電と廃止措置」
株式会社神戸製鋼所
フェロー 中山 準平 氏

2 研修交流会

日時：令和8年6月23日（火）
場所：城山カントリー倶楽部

3 月例会

日時：令和8年7月8日（水）
12：00～14：00
場所：神戸三宮東急レイホテル
演題：「(仮) 県の森林・林業政策のこれから」
ひょうご農林機構
常務理事 渡邊 直樹 氏

4 事業推進委員会

日時：令和8年7月22日（水）
17：15～19：15
場所：神戸元町 老房

5 月例会

日時：令和8年9月10日（木）
12：00～14：00
場所：神戸三宮東急レイホテル
演題：「(仮) 金利と為替で紐解く世界の金融センター」
新生コベルコリース株式会社
常勤監査役 小川 裕之 氏

◎編集後記

令和8年度の定時総会が無事終わり、当会の事業が本格的に始動しました。

今年度は、山本会長の会員交流会でのご挨拶でもありましたように、兵庫県建築会創立80周年記念日（令和9年3月15日）に向けてのスタートの年になります。

その準備とともに、各種イベントも企画しておりますので積極的なご参加をよろしくお願ひします。

事務局：足達和則 石井滝実子
電話：078 (996) 2851
FAX：078 (996) 2852
e mail：archit-k@axel.ocn.ne.jp



